

縣陵

Matsumoto Agatagaoka Senior High School

長野県松本県ヶ丘高等学校

学校案内



長野県松本県ヶ丘高等学校の教育目標



縣陵は、三大精神(質実剛健であれ・大道を闊歩せよ・弱音を吐くな)を実践し、自由と正義を尊び、利他の精神を持つ知力、体力、気力の充実した有為な青年を育成します

質実剛健であれ

三大精神

大道を闊歩せよ

弱音を吐くな

スクール
ポリシー

「生徒募集方針」
三大精神による探究を実践する意欲のある生徒を待っています

「教育課程編成・実施方針」

三大精神による探究を実践するための教育活動をあらゆる場面で実施します

確かな知

深く思考し、柔軟に判断するための確かな知

英語力、多様な表現、豊かなコミュニケーション力

世界に生きる学力と幅広い教養

グローバルな視野を持ち、社会に貢献できる力

関わる力

自分の道を知り、歩んでいくために、他と関わる力

変化に柔軟な課題解決能力

挑戦する力

世界を切り拓いていくために、あきらめずに挑戦する力

知識の振り返り、成果の可視化や表現などの活動

考える力を伸ばす授業
将来を見据えたキャリア教育

プレゼンテーション
グループワーク
主体的・協働的な部活動

フィールドワーク
研修旅行
自治を育む
生徒会活動

知的好奇心のある生徒

他者との関わりから学ぼうとする生徒

チャレンジ精神のある生徒

交流、連携、対話的な活動

生徒自ら企画・提案・実行する活動

「生徒育成方針」

三大精神による探究を実践し続ける
縣陵人を育てます

200年という次なるステージへ向けて



校長
腰原 智達

松本県ヶ丘高校は1923年(大正十二年)、旧制松本第二中学校として開校しました。以来、初代校長・小松武平先生の「質実剛健であれ」「大道を闊歩せよ」「弱音を吐くな」という縣陵三大精神を、今日まで大切に受け継いでおります。この三大精神の実践による、自由と正義を尊び、利他の精神を持つ知力・体力・気力の充実した青年の育成という本校が達成すべき教育目標を体現しつつ、昨年記念すべき開校100年を迎えた歴史と伝統を誇る学校です。今や卒業生は3万を超え、広く国内外の各界において、目覚ましく活躍しております。

一方、生徒が希望する進路に応じて科目を選択できる進学型単位制の導入や、生徒が自分の探究テーマに基づいて企画する「個別海外研修」の実施など、時代の1歩先を見据えた教育活動にも果敢に挑戦し、積極的に取り組んでいるところです。

200年という次なるステージへ向けて、皆さんと共に新たな1歩を踏み出すことを楽しみにしています。

個性を生かす縣陵で挑戦し続け歴史を紡ぐ



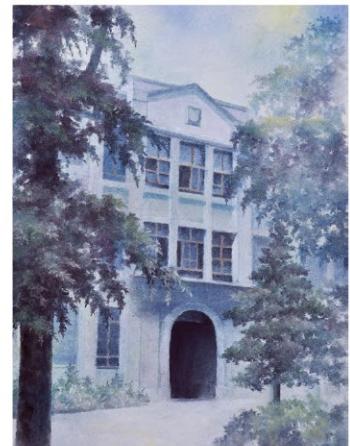
生徒会長
小澤 羽音

松本県ヶ丘高校の「縣陵の三大精神」を知っていますか?

私たちは「質実剛健であれ」「大道を闊歩せよ」「弱音を吐くな」の縣陵が掲げる三つの精神を元に、自ら新しいチャレンジをし、勉学、生徒会活動、探究活動、部活動などに日々励んでいます。

縣陵は先生と生徒の繋がりはもちろん、地域の方々、OB・OGの方々との繋がりも強く、たくさんの方々に支えられています。そのため、自分の興味関心に沿った幅広い活動ができ、個性溢れる学校生活が送れること間違いありません。

あっという間の高校生活三年間を私たちと共に「縣陵生」として謳歌しましょう。



高42回卒 松下 英とも(パステル画家)

卒業生からのメッセージ



山崎 貴
(映画監督 高35回卒)
「ゴジラー1.0」で第96回アカデミー賞
視覚効果賞受賞。

在学当時の縣陵は、旧制松本高校を舞台にした北杜夫の作品に通じるバンカラな空気が残っていました。勉強より映画製作に夢中でしたが、周りも皆、面白いことをやろうという情熱を持った人ばかりでした。今はこれまでの常識が通用しない変化の激しい時代ですが、そんな時こそ「瞬発力」が重要です。変化を嘆ぐのではなく、ワクワクしながら対応したほうがいい。そう思えるのも、自由な校風で好きなことに夢中で取り組めた高校時代が影響しているからだと思います。これからは求められる頭の使い方が変わってくるでしょう。チャンスがきたときに「自分にはこれができる」という蓄積を作つておくことが大事だと思います。ぜひ、高校時代に自分が好きと思えるものを見つけてください。



二村 伸
(NHK解説委員 高28回卒)
海外特派員として中東・欧州・アジア
各国を取材。アジア総局長を経て
2009年より解説委員。

本棚にある小学校の卒業文集を開くと、53年前の「僕」が夢を語っています。

「アメリカ、ヨーロッパ、アジア、オセアニア、アフリカを旅行し世界の果てまで知り尽くしたい。たとえ何日かかるって最後までやりとげたい。」

高校ではバレーボールに打ち込み夢は忘れかけていましたが、大学受験を控え、「これからは英語だけでなく誰もやらない言語が重要になる」という先生の助言が道標となり、夢は叶いました。自主性を重んじる縣陵の3年間が後押ししてくれました。この学校で「探究心」と国際的な視野を身につけ夢を叶えてほしいと思います。

普通科

「確かな知」…幅広い科目をバランスよく学びながら、国公立大・難関私大の合格を目指します

1年生

自ら学ぶ意味を知り、将来の方向性も考える1年

基本はクラスごとの授業です。基礎学力を身につけ、将来の進路を自分の手で探す1年です。

2年生

ステップアップの1年

講座別の授業展開です。台湾研修旅行を行い、グローバルな視野で学びを深めます。

3年生

各自の目標に向かって努力する1年

進路実現に向けて必要な科目を選択できます。多様な大学入試に対応します。

普通科カリキュラム

*「現代の国語」「論理国語」「英語コミュニケーションI・II・III」「情報II」は授業外講座・資格取得・校外探究に伴い増加単位が付く場合がある。

卒業生からの メッセージ



京都大学薬学部 百瀬 匠実
塩尻市立塩尻西部中学校出身(令和5年3)

縣陵には多種多様な個性を持つ生徒たちが集まっており、それぞれがその個性を惜しげなく発揮しながら縣陵での高校生活を過ごしています。また、一人ひとりが自分の個性を生かして活躍することのできる、探究発表会等のイベントも用意されています。僕も個性豊かな友人に囲まれながら、楽しく有意義な高校生活を過ごす事ができました。みなさんも、縣陵で高校生活を送れる喜びと感謝の気持ちを胸に、文武両道を目指して縣陵での3年間を謳歌してください。

縣陵カリキュラムの特色

本校は、普通科・探究科ともに大学進学に向けて、多様な選択肢の中から、自分の進路実現のために必要な科目を選択できる進学型単位制です。特に3年次には志望進路に応じて「選択科目群」の中から多様な選択が可能となります。

また、火・金曜日の放課後には、生徒が教員に自由に相談や質問ができるよう、全職員が会議等を設定せず、研究室に待機する「オフィス・アワー」を設けています。



探究科

探究を実践し続ける県陵人を育てる
3年間を見通して教科横断型の探究活動を展開します



県陵・探究科の特徴

基礎的な学力はもちろん、ゼミ形式の授業や科学的な実験・分析、フィールドワーク等、探求的で質の高い学びで総合的な学力を伸ばします。大学や研究機関・企業等と連携した県陵独自の学校設定科目「探究」や個人課題探究を通じて、より深い学びにつなげます。

探究科カリキュラム

*「現代の国語」「論理国語」「総合英語I・II・III」「探究基礎α」「探究実践α」「探究発展」「情報II」は授業外講座・資格取得・校外探究に伴い増加単位が付く場合がある。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合		理数数学I		理数物理	理数生物		体育		保健	音楽I 美術I 書道I より選択		総合英語I	デイパート ・デイス カッショニ		情報I	探究基礎α	探究基礎β	探究的時間	L	H	R									
自然探究科 2年	論理国語	古典探究	公共	地理探究 日本史探究 世界史探究 より選択		理数数学II		理數數學特論		理数化学		理数物理 理数生物 より選択	体育	保健	総合英語II	エッセイ ライティング I	家庭基礎	探究実践α	理数探究	探究的時間	L	H	R											
国際探究科 2年	論理国語	文学国語	古典探究	公共	地理探究 日本史探究 世界史探究 より選択		数学II		数学B	数学C	地学基礎	体育	保健	総合英語II	エッセイ ライティング I	家庭基礎	探究実践α	探究的時間	L	H	R													
自然探究科 3年	論理国語	古典探究		理数化学		理数物理 理数生物 より選択		体育		総合英語III		デイパート ・デイス カッショニ	総合国語 解明古典α 解明古典β 倫理基礎 倫理探究 国際社会 日本社会 地域文化 国際政治経済 理数数学II 理数数学特論 数学基礎 実践数学α 実践数学B 音楽I 美術I 書道I 総合音楽α 総合音楽β 総合美術α 総合書道α 総合書道β イングリッシュエントα イングリッシュエントβ ライティングα ライティングβ より選択																					
国際探究科 3年	論理国語	文学国語	日本文化	体育		総合英語III		デイパート ・デイス カッショニ	総合国語 解明古典α 解明古典β 倫理基礎 倫理探究 国際社会 日本社会 地域文化 国際政治経済 物理理論 生物叢論 地学叢論 書道II 総合音楽β 総合美術β 総合書道α 総合書道β 国際社会 日本社会 地域文化 国際政治経済 フランス語α フランス語β 中国語α 中国語β 韓国語α 韓国語β アカデミック・イングリッシュ イングリッシュエントα イングリッシュエントβ ライティングα ライティングβ より選択																									

海外研修・留学生受け入れ

普通科は台湾へ、探究科はそれぞれの探究テーマに合わせて各自が海外研修を企画する「個別海外研修」を実施します。行き先も期間も個々に異なり、より主体的な研修を行うことが可能です。個人での長・短期の留学や海外大学への進学者も増えているほか、留学生の受け入れも積極的に行ってています。なお、本校はアジアのトップ大学のひとつ・マレーシアのティラーーズ大学と連携協定を結んでおり、指定校推薦での進学が可能となっています。



卒業生からのメッセージ

筑波大学 理工学群 伊藤 蒼介
松本市立筑摩野中学校卒(令和6年3月卒)



僕は昔から釣りが好きでした。探究科に入って自分が取り組む探究活動を考えることになった時も、自分の好きなことをやりたいという思いから釣りに関する活動を選びました。活動の中ではたくさんの失敗がありましたが、自分の好きなことはいくらやってもいやにならず、何よりやりがいがあって楽しかったです。発表する力はあとでいくらでもつきます。まずはぜひ、自分の好きなことから深掘りしていってください!

探究の縣陵

三年間を見通した
探究的な学び

第1学年

信州学発表会

企業等との連携

県内外フィールドワーク
サイエンス・アソシエーション
最先端の科学に触れる研修

大学・研究機関との連携

信州学(地域課題探究)
ガイダンス

総合的な
探究の時間
(普通科・探究科)

学校設定科目
「探究」
(探究科)

第2学年

KENRYO Researchers GRAND-PRIX

課題探究発表会

個人海外研修

個人探究ガイダンス

総合的な
探究の時間
(普通科・探究科)

学校設定科目
「探究」
(探究科)

第3学年

多様な進路実現
探究し続ける縣陵人に

個人探究論文制作

学校設定科目
「探究」
(探究科)



多様な進路を実現する「進学型単位制カリキュラム」
確かな学力を身につけるための「授業」

クラブ活動

縣陵生の約93%が加入する部活動。

縣陵の伝統を育んでいます

運動系クラブ

サッカー、バレーボール(男女)、バスケットボール(男女)、テニス(男女)、バドミントン、ソフトテニス(男女)、野球、卓球、弓道、空手道、陸上、山岳、水泳、剣道

文化系クラブ

吹奏楽、音楽、軽音楽、演劇、新聞、白虹会(美術)、写真、物理化学、地学、生物、家庭科、世界幻想文化(文芸)、インターナショナル(英語)、棋道、漫画、茶道、地球の会(ボランティア)、書道、ダンス、歌留多



進路状況

「おのが力に伸び得る時ぞ いざいざ我が友 学びに励み」(校歌の一節)

本校は、国際社会や地域社会で活躍したいという高い志を持った生徒を育てています。毎日の授業に加え、進路ガイダンスや個別面談を1年次から定期的に行い、一人ひとりが自分の将来像を描き、それを実現していくための環境を提供します。

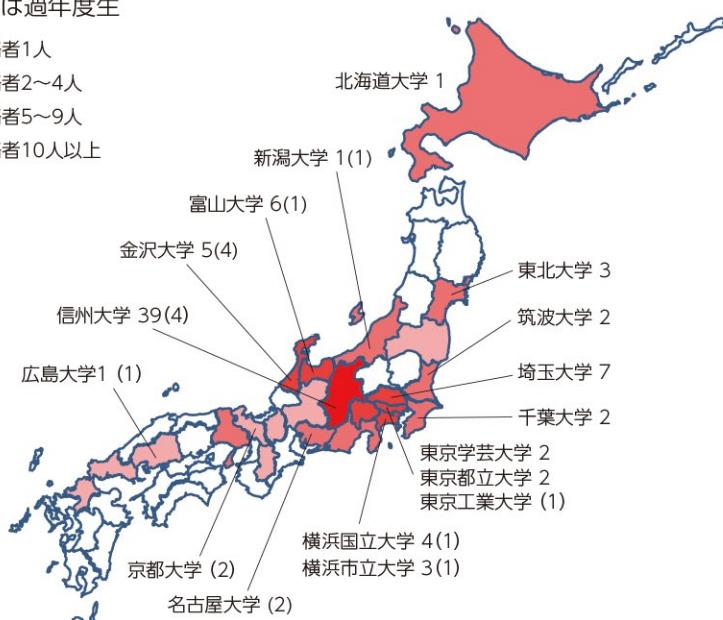
令和6年3月 卒業生の進路状況(主な国公立大)

探究科設置以降、進学先が全国に広がり

多様になってきています

※()は過年度生

- 合格者1人
- 合格者2~4人
- 合格者5~9人
- 合格者10人以上



国公立大合格者		
現役生	過年度生	合計
131	39	170

主な私立大学	現 役	過年度	計
青山学院大学	7		7
慶應義塾大学	1	1	2
中央大学	6	3	9
津田塾大学	7		7
東京理科大学	2	1	3
法政大学	18	7	25
明治大学	3		3
立教大学	5	2	7
早稻田大学		3	3
同志社大学	5	5	10
立命館大学	11	12	23
関西大学	1		1
関西学院大学	9	5	14
海外大学	1		1

卒業生からのメッセージ

北海道大学 水産学部
百瀬 瑛太
岡谷市立岡谷北部中学校卒
(令和6年3月卒)



私は高校3年間探究活動とサッカーに日々取り組んできました。県陵では探究活動、研修、部活動など、自分のやりたいこと、知りたい分野へとこどん挑戦することができます。私自身、県陵サッカー部としての活動と自然探究科生としての日々の生活とを両立していくのは大変でしたが、自分のやりたいことに挑戦する毎日はとても充実していました。新たな挑戦に不安も多いと思いますが、県陵ではそんな挑戦を支えてくれる最高の友人、先輩、先生がいます。果敢に高校生活に挑んでみてください!!

東北大学 文学部
小谷 沢音
原村立原中学校卒
(令和6年3月卒)



県陵の大きな魅力は、文理の枠に囚われず好きな学問分野を見つけ、それを探究できる点にあると思います。自分の進路を考えるとき、将来何をしたいのか分からないという人も多いのではないかでしょうか。私も高校入学当時はそのような状態でしたが、興味を深堀りできる探究学習や国内・海外研修を通して知見を得、また同じ分野に興味のある仲間と高めあうことで、自分の将来の可能性を大きく広げることができたと感じています。ぜひ県陵でしかできない経験で、自分を成長させてください!

横浜国立大学 教育学部
大池 さくら
岡谷市立岡谷北部中学校卒
(令和6年3月卒)



私は高校入学時から、子どもの教育に関わる仕事をするために教育学部に進学したいと考えていました。高校生活では体験を通した学習をしたいと思い、探究活動や小論文フィールドワークに取り組んでいく中で気になったことを調べたり現地に行って学んだりしました。将来の目標が見つかっている人もそうでない人も、県陵にしかない新しい出会いや学び、体験を楽しんでください!

県陵の一年

学校行事・生徒会活動

		本校の多彩な学校行事は、生徒の自主的運営によるところが多く、人とのつながりの中で、豊かな社会性と人間性を身につけていきます
4	April	■入学式 ■応援練習 ■対面式・クラブ説明会 ■定期健康診断 ■探究学習の日 ■開校記念式典 ■生徒総会
5	May	■中信高校総体 ■生徒総会 ■芸術鑑賞
6	June	■県高校総体 ■クラスマッチ ◆定期考査1
7	July	■県陵祭 ■面談週間 ■夏期特別授業
8	August	■夏期休業 ■夏期特別授業 ■教育実習
9	September	■合唱コンクール ◆定期考査2 ■終始業式
10	October	■全校人権学習 ■クラスマッチ ■面談週間(1・2年) ■県総合文化祭
11	November	■強歩大会 ■探究科課題探究発表会 ■生徒総会 ◆定期考査3
12	December	■台湾研修(2年) ■首都圏研修(1年) ■面談週間(3年) ■冬期休業
1	January	■大学入学共通テスト ■課題探究発表会(KENRYO Researchers Grand-Prix)
2	February	■前期入学者選抜試験(探究科) ◆定期考査4(1・2年)
3	March	■卒業式 ■後期入学者選抜試験(探究科・普通科) ■特別編成授業(1・2年) ■春期休業 ■個別海外研修(探究科)



長野県松本県ヶ丘高等学校



2023年(令和5年)
創立100周年を迎めました

〒390-8543 松本市県2丁目1番1号
E-mail agata-hs@kenryo.ed.jp
TEL. 0263-32-1142
FAX. 0263-37-1074



<https://kenryo.ed.jp>

創立 大正12年4月17日
課程 全日制／普通科・探究科

交通アクセス
◇長野自動車道
◇バス



松本ICから5km／自動車15分 ◆JR松本駅から2.0km／徒歩25分
Town Sneaker(東コース) 12分—松本駅前乗車▶県ヶ丘高校下車